

香川大学医学部附属病院放射線部で検査を受けられた方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] インフルエンザ A/H1N1 肺炎の CT 像 所見 の検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 放射線医学講座 助教 室田 真希子
(この研究は、香川大学を主幹機関とする多施設共同研究として行います。)

[研究の目的]

インフルエンザ A/H1N1 (いわゆる 新型インフルエンザ) の肺炎となった患者さんの CT 検査の 画像の特徴 を検討します。また、組織検査が行われている場合は CT 画像と比較を行って、インフルエンザ A/H1N1 肺炎の早期診断や重症度の判定の向上に役立てるため に行います。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

インフルエンザ A/H1N1 ウィルスによる肺炎の患者さんで、平成21年3月1日から平成29年9月30日の間に通院・入院され、CTを撮影された方

○利用する検体・診療情報

検体：病理組織(すでに採取されている場合)

診療情報：診断名、年齢、性別、既往歴、症状、身体所見、投薬内容、検査結果(血液検査、インフルエンザ判定検査、画像検査)

[外部への検体・診療情報の提供]

利用する検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、下記の研究組織へ提供します。

[研究組織]

- ・大阪国際がんセンター放射線診断科副部長 澄川裕充
- ・東北大学医学部放射線科 講師 富永循哉
- ・長崎大学病理診断部 教授 福岡順也

[外部からの検体・診療情報の提供]

利用する検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、下記の研究組織より提供されます。

[研究組織]

- ・ 公立学校共済組合近畿中央病院放射線診断科部長 上甲 剛
- ・ 堺市立病院機構市立堺総合病院呼吸器内科部長 郷間 巖
- ・ 国立国際医療研究センター病院第四呼吸器内科医長 泉信有
- ・ Hospital Sant Pau, Barcelona, Spain Tomas Freanquet (スペイン)
- ・ Samsung Medical Center, Korea Kyung Soo Lee (韓国)

[研究代表者]

香川大学医学部附属病院放射線医学講座 助教 室田真希子

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院放射線診断科 担当医師 室田真希子

電話 087-891-2219 FAX 087-891-2220